

建設科「企業連携実習」を行いました

建設科3年生が、(株)金堀重機・(株)会和工務店のみなさんからコンクリート打設(だせつ)工事の指導を受けました。建設科の生徒たちは3年前から創立10周年事業として「憩いの広場」を建設しています。憩いの広場は、校舎の中庭で休み時間や放課後などに生徒が弁当を食べたり、本を読んだりするスペースをイメージして建設しています。

今回は、基礎部分の作製にあたり、ミキサー車による生コン搬入・(株)金堀重機のコンクリートポンプ車でコンクリートの打設・(株)会和工務店による締固めを行いました。普段、学校ではできない経験をさせていただきありがとうございました。

建設科では、建設技術者(現場を管理する人)の育成を目指していますが、そのためには、現場の技能(作業要素)的な内容を知っておいた方がよいことから、今回の体験実習となりました。



「憩いの広場」完成イメージ



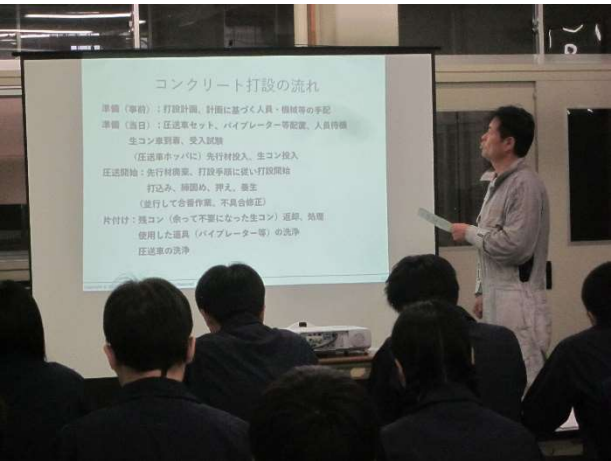
【開講式】

(株)金堀重機 代表取締役社長 春田様より
ご挨拶を頂戴しました。



【開講式】

(株)会和工務店 代表取締役社長 内川様より
ご挨拶を頂戴しました。



【開講式】

(株)金堀重機 佐藤様からコンクリート打設の説明



【開講式】

3年生達は熱心に説明を聞いていました。



【体験実習】

目の前で、ミキサー車からポンプ車へ生コンを
投入していました。教科書で勉強した内容を見る
ことができました。



【体験実習】

(株)金堀重機のポンプ車が渡り廊下を通れない
ので、屋根の上から、ポンプを通してコンクリート
を打込みました。



【体験実習】

リモコンを操作して、コンクリートを流したり止めたりしました。



【体験実習】

OBの先輩と協力して型枠にコンクリートを打込みました。型枠は、前回の企業連携実習で、(株)東京朝日ビルドに指導していただきました。



【体験実習】

(株)会和工務店のバイブレーターを使用して、コンクリートを型枠の隅々まで打ち込みました。空気穴で確認をしました。



【体験実習】

左官ゴテで仕上げを行いました。やはりプロの仕事は美しく平らに仕上がっています！

(株)金堀重機・(株)会和工務店の皆様へ

3時間で計画された「体験実習」では、お世話になりました。教科書や2級土木施工管理技術検定で学んだ内容を実際に見ることができ知識が深まりました。先輩方や社員の皆さんの仕事が「美しく」私たちも良い仕事ができる大人になりたいと思いました。(生徒の感想等)